

へい！ みなさんお元気ですか。まーさです。  
この「占い帳」をすっかり恒例としてくださっている  
方々、再会嬉しいです！は じめましての皆さんも、  
どうもこんにちは。また半年間、共にごんばりまし  
よ～！

しかし2014年も濃かったですよね。  
前半はまだバリバリ活動宮のグランドクロスの時期  
だったなんて、もはや記憶のかなたに消え気味…  
なまーさですが（ロングロングアゴー）、いえ事実で  
す。まだつい最近だ。

しかもそれが去ってからの半年、つまり2014年下  
半年もどうしてどうして。

火の星座って、「相手が好きだから、見込んでいる  
からこそ甘やかさない系」かなと思ってましたが、  
本当にそうだったという（笑）。

獅子座木星に入ってから、特に獅子座（他、相  
性のいい火の星座たち）が甘やかされている気配  
なし。チャンスは確実にもらっているようだが…ガ  
ンガン走らされている！（多分火の星座じゃなかつ  
たら泣くかも）

「やっぱり木星っていうのは、成長を促す星だってい  
うのは本当ですなあ…」

と、温かいところから拝見しておりました（がんば  
れー）。

とはいえ、着々と惑星が移動することで、確実に  
グランドクロス近辺の独特の緊迫感・ハードさは消  
え、ある意味物事が動く際のスピードは上がったと  
いうか、軽くなったというか。そういう変化もあった  
気がします。

といいつつ、蠍座土星のフィナーレ11月近辺の「重  
いテーマを大々的に歌い上げる感」もすごかった  
ので、これはこれで相当ですけどね…（どうでし  
た？）。

その人それぞれの人生の中で特別なテーマに向き  
合うときとか、

「自分に何とかできること、自分にはどうにもできな  
いこと」

みたいなものを考えさせられる時期だったような。

そもそも、全体の流れが火、の方向に向かいつつあ  
る中で、一か所どーんと「水！」（しかも重量級）が  
あると、そのコントラストもまた強い刺激の一つに  
なり得るのだと思います。

「未来を志向して、前を向け！」というエネルギーと  
「これを解消せずして、先に行けると思うな！」とい  
うエネルギーとに、内側が引っ張られているみたい。

そんな風に言うとうわりやすいのかな。

本当に土星って、興味深い星ですね。

どの星座に入っているときも、全星座に向かって非  
常に興味深いメッセージをくれますな。

はい、そういうわけで。

2014年12月25日にその土星も射手座に入り。

いよいよ火の星座・グランドトライン期（その形に  
ならない時期も結構あるけど、一応この上半期はそ  
う呼んでます）が本格的に始まります。

牡羊座の天王星、獅子座の木星、そして射手座の  
土星です。

まずレア度で言えば、同じエレメンツの星座に惑星  
が集まるって、そうしょっちゅうじゃありませんし、か  
つ全て大惑星（運行周期の長い星。一年に一星座  
以上の長さ）ばかりって、…そうそうないですよ！つ  
い最近「水瓶座のグランドトライン」があったので、  
つい普通に感じてしまいましたが…、ちなみに木星  
が次移動する乙女座では「土星座のグランドトライ  
ン」（大惑星バージョン）はありません！ その先の  
天秤座木星でも、…ないでしょう。

つまり、そういう「あるひとつのエネルギーが一段と

勢いを増し、ある方向付けをする」ってことはこの  
半年を超えるとなかなかないということです。

味わっておこう～！

火の星座は基本どれも明るく行動力、決断力に富  
むメンバーです。つまり「陽気でやる気」（笑）。…も  
ちろん「大雑把で適当で乱暴」という側面もありま  
すが、物事を前向きな方向に動かす力、人の心に  
克己心を湧き上がらせる力はやはり群を抜いてい  
ますので、このエネルギーを、ここからの半年は全  
星座が受けることになります。

基本、何に関しても物事は進展しやすいし、盛り上  
がりやすいし、火のように拡大しやすいということ  
です。

でも同時に、焦りやすいし、イライラもするし、すぐ  
カッとなって争うことも増えるのですね。

まさに火だ（各エレメンツの性質は、まんまその象  
徴する存在の性格と同じなのです）。

もちろん、半年間にも細かい波はありますので、い  
つもその方向ばかりには動きません。

私の感想としては「上半期の中でも、案外火の勢い  
をストレートに使える時期は短い！」と感じました。  
だからこそ、…その時が来たら狙って使わなければ  
ならない、そういうことです

自分のどこに火をつけるか、人を焚き付けるか、大  
いにたぎらせるか…。

これは“作戦”がいる！（キラリ）

さあ、では早速上半期を細かく見て、どこでファイ  
ヤー！と行か、それぞれに計画いたしましょう。お  
のおの、望んだところで「燃え上がり」ましょー！

今回は特別にそれぞれのタイミングで、火何個か  
（多いほど強いファイヤー&まっすぐストレートに力  
が出やすいとき）も明記します！

はい、そんな感じで。では2015年上半期に入るの  
りしろの部分。2014年12月段階。

土星はまだギリギリ蠍座ですが、太陽水星金星な  
ど、いわゆる「太陽軍団」（太陽と一緒に運行する  
星たち）はすでに射手座。これと牡羊座天王星、獅  
子座木星は120度のスタートです。

この射手座周辺はとて「目的意識が明確」とい  
う印象ですが、天王星は逆行中だし（23日より順  
行）、かたや木星も10日から逆行に入っちゃうしで、  
いきなり違う方向を向いており、なかなか「やりた  
いことは明確だけど走れない」気配ではあります。  
伝言ゲームで、何回やっても何番めかの人が間違っ  
てしまうような、「指示系統が確実でない」「意志が  
幅広い範囲までパツと伝わらない」そんな感じかな。

とはいえ、でも暗い雰囲気はないですね。

今回、この射手座土星の初期段階で感じるのは  
「何とかしてやる」感で、  
つまりは多少の問題や難しさは「覚悟の上」だとい  
うこと。

それを踏まえた上で、「それでも何か方法を見つけ  
る」というのが、この土星の命題なの、はないかと  
まず私は思います。

水のグランドトラインの時期は、やはりやさしくもあ  
り、時に感情的な部分もあったでしょうが、そこは  
火。性格が違います。

ガチで行くけど後には引かない。ダメならダメで、  
そこで悲観している間に、次の手を考える。そんな  
感じですよ

ちょっと話変わりますが、おそらく、蠍座土星の癒  
し効果っていうのは、すごかったんじゃないかと思  
うのですよ（まだこれを初めて見てくださる段階で  
は進行形のはずですが）。